



ISO9001:2015 認証機関

ISO 9001  
BUREAU VERITAS  
Certification

日本認知症ケア学会認定施設

岡山ひだまりの里病院 広報紙  
第130号

2025年9月発行

発行責任者 藤田文博

**夏を元気に！****ひだまりの家の夏祭り**

7月22日(日)の午後、ひだまりの家で夏祭りを開催しました。たくさんさんのボランティアさんが駆けつけてくれ、輪投げや魚釣り、かき氷づくりなどを手伝ってくださいました。総勢22名が参加し、会場は大いに賑わいました。

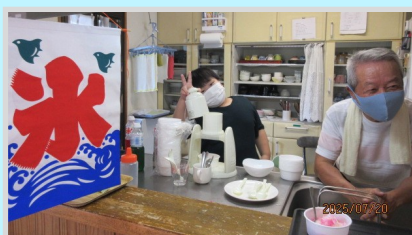
入居者さんたちは職員と夏祭りの思い出話に花を咲かせました。魚釣りや輪投げで高得点を出すと、景品のお菓子ももらえます。何度でも挑戦できるため、「意外と難しいなあ」と苦戦する方も。それでも高得点を出した時の、なんとも言えない嬉しそうな笑顔が印象的でした。

輪投げでは、輪が入らずに的をどンドン近づけて足元まで台を持ってきた方や、輪が大きい1つだけでなく2つの棒に輪を入れる方もいました。魚釣りでは、魚が釣れると「やったー！」と大喜び。イチゴ味やメロン味のかき氷を勢いよく頬張り、「おいしいなあ、ありがとー！」と満面の笑顔を見せてくれました。

祭りの最後は、定番の盆踊り。みんなで「炭坑節」を盛大に踊り、「暑い夏を元気に乗り切りましょう」という温かい拍手で締めくくりました。

とても賑やかで、アットホームな夏祭りとなりました。

グループホームひだまりの家 大井 宣子

かき氷は  
僕に任せて！  
(こうちゃん)捕れた！  
大漁じゃ～次は9点が  
とれたら  
いいな…沢山  
釣るよ！





## 気持ちを分かちあう家族会 《4階病棟 家族会》



コロナ禍では感染対策上、なかなか開催できなかった家族会。ご家族一人ひとりとお話をさせていただく中で、皆さんそれぞれが家族としての悩みや葛藤などを抱えたままに感じてきました。こうした思いを職員間で共有し、今年度から本格的に病棟家族会を再開することを決めました。

4階病棟家族会では、ご家族同士がお互いの思いや悩みを交流する「茶話会」を6月に開催。15名のご家族が参加されました。入院までの介護の経過や入院後の家族としての思い、今も抱える葛藤など、さまざまな思いを話され、気持ちの交流が深められました。後半では患者さんの日常の様子や表情が垣間見れるムービーを見ていただきました。ご家族からは「笑顔が見られて良かった」「感動しました。涙が止まらなくなりました」と感想が寄せられました。 相談員 藤原 綾花



### 【ご家族から寄せられた感想より】

「いろいろな悩みや戸惑いなどが聞けて、私だけでなく皆さまも考えるところがあり、話し合えて良かった」  
「他の方の経験を聞かせていただき、参考になりました」

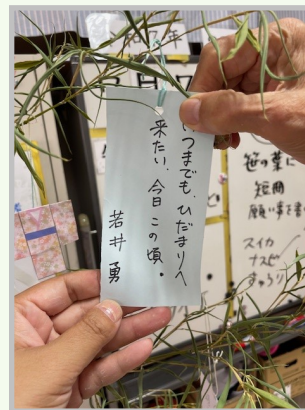
## 思いを短冊に込めて 《デイケア 七夕》



今年も、当院のデイケアで「七夕」を行いました。一緒に作ったお飾りと、思いが詰まった短冊を付けながら、「懐かしいなあ」「昔は流しとったよなあ」と和気あいあいと飾りました。

短冊には「家族がみんな健康でありますように」「ずっとデイケアに通えますように」と、自分・家族・世界の事などの願いがありました。皆様の思いが、届きますように。

作業療法士 榎原 ひとみ



## おいしい笑顔と童心 《2階病棟 七夕のつどい》



7月8日、なごみグループで「七夕のつどい」を開催しました。願い事を書いた短冊を模造紙の笹に貼り付け、賑やかな笹飾りを完成させました。七夕の動画を見ながら、昔の思い出にも花が咲きました。

夏といえば、やっぱりかき氷！ あんこやホイップクリームゼリーを自由にトッピングし、贅沢で豪華なオリジナルかき氷が完成しました。今年は特別暑いので、そのおいしさも格別。「おいしいなあ」と満面の笑みを見せたり、口の周りにホイップクリームをつけたまま「うめえなあ。こんなかき氷、食うたことねえ。はっはっはー」と豪快に笑う方もいて、まるで童心に返ったようでした。

「皆さまの短冊に込めた願いが叶いますように。そして、みんなが笑顔で暮らせますように」と祈りながら、会は温かい雰囲気の中に幕を閉じました。

介護福祉士 中野 恭子



## 暑い夏に ホット オアシス

## かき氷会で夏のひとときを 《3階病棟》



7月14日の午前、中庭にて夏の風物詩であるかき氷を召し上がっていただきました。「冷たくておいしい」「おかわりをください！」といった声や、「やっぱりかき氷は夏を感じるね」と、笑顔で会話が弾む、和やかな時間を過ごしました。

入院生活において、季節を感じるイベントは心のリフレッシュにつながります。今後も季節に応じた様々な催しを通して、少しでもストレスを和らげ、心豊かな時間を提供できるよう努めてまいります。

看護師 山本 洋子





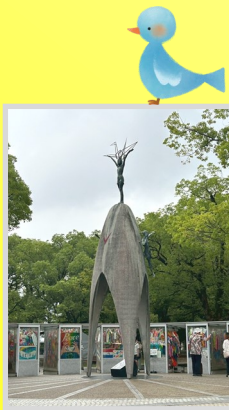
## 顔が見える医療を③

7月から岡山ひだまりの里病院に配属されました、精神保健福祉士の藤原綾花と申します。

精神保健福祉士の役割は、患者さんやご家族の不安に寄り添い、安心して生活できるよう支援することです。以前、ご家族の面談に同席した際、「相談員の方と話して心が軽くなった」というお言葉をいただきました。これは優しい言葉だけでなく、対話を重ね、関係性を築いてきたからこそ、心に響いたのだと思います。私も「相談してよかった」と思っていただけのように、日々丁寧な関わりを心がけていきます。



精神保健福祉士  
藤原 綾花



先日、原水爆禁止世界大会に参加し、改めて命の尊さと平和の大切さを実感しました。医療と平和は、尊厳を守るという点で繋がっていると思います。医療現場では、制度や制限がある環境の中で、どうすれば患者さんの尊厳を守れるか日々問い続けています。

戦争で命が奪われたり、軽んじられたりすることを考えると、平和な社会だからこそ、その人らしさを尊重した医療が届けられるのではないのでしょうか。命と向き合う仕事に携わる者として、平和について深く考える貴重な経験となりました。

## お知らせ

当院では現在、郡（こおり）と飽浦の2か所です定期的に認知症カフェを行っています。

### 『こおり銀座』

- ・毎月第4月曜日14～16時
- ・9月・10月の予定 9月22日、10月27日
- ・お問い合わせ先：  
086-267-2011（担当：加嶋）  
086-272-2957（担当：頭師）



### 『ひだまりの家(カ)フェ』

- ・毎月第4木曜日15～17時
- ・9月・10月の予定 9月25日、10月23日
- ・お問い合わせ先：  
086-267-9377（グループホーム ひだまりの家）

どちらも予約は不要ですが、場所がわかりづらいかもしれません。場所や内容など、お気軽にお問い合わせください。

## ごあんない

### 岡山ひだまりの里病院

〒702-8012

岡山市南区北浦822-2

電話 086-267-2011 FAX 086-267-2013

ホームページ <https://hidamari.hayashi-dorin.or.jp/>

#### 《外来》

診療日時：月曜～金曜

9：00～12：30

※予約制です。まずは  
お電話でご予約下さい

#### 《認知症デイケア》

実施時間：月曜～土曜

9：30～15：30

（日曜・年末年始はお休み）

相談員、看護師、作業療法士による訪問看護を行っています。詳しくはお電話下さい。

無料低額診療事業を実施しています。

医療費でお困りの方はご相談ください。

入院中の差額ベッド料はいただいております。